

平成 20 年 1 月 10 日

(報道発表資料)

NTT レゾナント株式会社

「WarpVision HD」の提供開始について ソフトウェアでフルスペックハイビジョンを実現する「WarpVision HD」の提供

高精細映像コミュニケーションサービス「WarpVision(ワーブビジョン)」を展開する NTT レゾナント(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:和才 博美)は、ソフトウェアタイプでは初めてフルスペックハイビジョン(フル HD・1920×1080 ピクセル)を実現する「WarpVision HD」の提供を平成 20 年 1 月より開始します。

「WarpVision」は、高精細な映像品質特性と、自然な会話を実現する低遅延特性をソフトウェアで実現し、汎用 PC を用いてご利用いただけるサービスとして提供してきました。これによりお客様システムや周辺機器と柔軟に組合せることでトータルコストを抑え、金融機関様における遠隔資産運用相談・住宅ローン相談、自治体様における遠隔住民相談窓口、医療分野における遠隔病理診断など、お客様それぞれの利用用途に即して、遠隔からの相談業務、遠隔会議・講義等を実現してきました。

今回追加される「WarpVision HD」では、ソフトウェアでは初めてのフル HD 規格を実現し、従来の「WarpVision」よりもさらに高精細映像をご提供することが可能となりました。今後は、特に高精細映像が求められる医療分野で医療機器と組み合わせた活用(遠隔病理診断・遠隔血液診断)、放送分野での活用をはじめ様々な分野における新たな利用シーンの拡大が期待できます。

【「WarpVision HD」について】

製品名 : 「WarpVision(ワーブビジョン)HD」
特徴 : フル HD(1920×1080)画質での低遅延(200ms 以下)1 対 1 双方向通信
その他、暗号化通信機能、録音録画機能(オプション)、資料共有機能(オプション)など
対応 OS : Windows XP、Windows Vista
最小 PC スペック(クライアント PC):
CPU: Intel Quad-Core Xeon プロセッサ - 2GHz
または Intel Core2 Quad プロセッサ - 2GHz

【本件に関するお問い合わせ】
NTT レゾナント株式会社
コミュニケーション事業本部
URL: <http://www.warpvision.jp/>
e-mail: warpvision-hd@nttr.co.jp